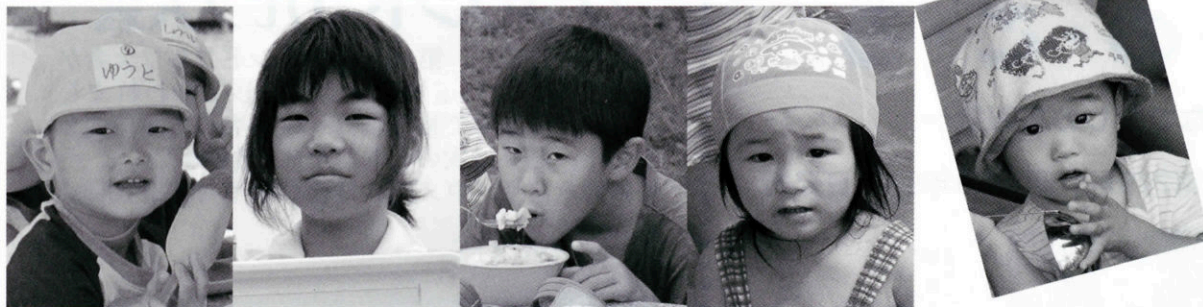




生活情報Q&A 自動車リサイクル法

私たちの生活に欠かせないクルマは、国内で年間約400万台が廃車されています。ゴミを減らし、資源を無駄遣いしない循環型社会をつくるために、クルマのリサイクルについて自動車メーカーや関連事業者、クルマの所有者の役割を決めた「使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)」が2005年1月からスタートします。



- Q1. 現在、国内では年間約400万台が廃車されています。廃車されるクルマのうちリサイクルされている割合は総重量の何%?
 ①約20% ②約80% ③約100%
- Q2. 自動車のリサイクルにはコストがかかります。自動車リサイクル法によってリサイクル料金の支払いが義務づけられているのはだれ?
 ①国 ②自動車メーカー ③クルマの所有者
- Q3. 現在所有しているクルマのリサイクル料金を支払うのはいつ?
 ①2004年12月までに支払う ②2005年以降、最初の車検時までに支払う
 ③2005年4月までに支払う

答えは、15ページ

文芸

油谷俳壇

風鈴の伝へる風の心かな
 風鈴がかすかに鳴りて涼をよぶ
 風鈴の風に心のやすらぎを
 風鈴を吊るや風どこからとなく
 夕端居呼ばれてはと立ち上り
 端居して母のことなど話す人
 心地よき風吹き抜けて汗のひく

久永 可韻
 藤岡 豊
 有田マサ子
 藤永千鶴子
 中原 典子
 吉村 節子
 岡本 月敲

油谷短歌会

廃業となりて久しき工場の破間^{やれま}ゆ微かに機械油
 にほふ
 三歳の孫の描いた爺の船動いています海はなく
 ても
 掛淵川雨に濁りて流れつつ土手の草木をたしか
 に映す
 薄明りの空見上ぐれば星二つ光り始めて今宵は
 七夕
 海鳴りの音絶えまなき荒磯の石ころ道に昼顔咲
 きおり
 ひっそりと白き花卉の朽ちるまで香りに生きる
 梔子の花
 金網に干したる軍手の指先に蜻蛉止まれる夏の
 夕暮
 燕らの雛も巣立ちて午深き^{ひる}駅舎^{えき}しんとして廃墟
 の如しも

市村 融子
 藤岡 豊
 北野久美子
 海はなく
 油谷志津夫
 中川喜津代
 岡林 恂子
 河野ヒナ子
 白澤 真史
 油谷志津夫